

ApresiaLightGS シリーズ ファームウェア

リリースノート

**APRESIA Systems 株式会社**

制 定 ・ 改 訂 来 歴 表

No.	年 月 日	内 容
-	2019 年 1 月 25 日	新規制定(Ver. 1. 00. 00 対応)
A	2019 年 6 月 24 日	Ver. 1. 01. 00 対応 適用機種追加 (APLGS110GT-PoE, APLGS118GT-PoE, APLGS128GT-PoE) 技術サポート情報取得機能対応 既知問題の情報追加 (APLGS-10000-ER001, ER002、ER003)

## はじめに

本リリースノートは、ApresiaLightGS シリーズのファームウェアについて説明するものです。ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

### ◆対象バージョン

本リリースノートの対象バージョンは Ver. 1.00.00～1.01.00 です。

ApresiaLightGS シリーズ製品のファームウェアバージョンを確認するには、Web ブラウザで装置にアクセスし、ログイン後に表示される [機器情報] ページのバージョン情報をご覧ください。

最新リリースバージョン	Ver. 1.01.00
前回リリースバージョン	Ver. 1.00.00

### ◆適応機種一覧

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightGS シリーズ	ApresiaLightGS110GT-SS, ApresiaLightGS120GT-SS, ApresiaLightGS128GT-SS, ApresiaLightGS152GT-SS, ApresiaLightGS110GT-PoE, ApresiaLightGS120GT-PoE, ApresiaLightGS128GT-PoE

### ◆対応バージョン一覧表

各製品の対応バージョンを以下に示します。対象となる製品には、対応バージョン以外のファームウェアをダウンロードしないでください。

製品名称	対応バージョン
ApresiaLightGS110GT-SS, ApresiaLightGS120GT-SS, ApresiaLightGS128GT-SS, ApresiaLightGS152GT-SS	Ver. 1.00.00～1.01.00
ApresiaLightGS110GT-PoE, ApresiaLightGS120GT-PoE, ApresiaLightGS128GT-PoE	Ver. 1.01.00

### ◆輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

### ◆商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

# APLGS Ver. 1.01.00 リリース情報(2019年6月)

## ○ 機能サポート

本バージョンで追加した機能の詳細は、関連する「ハードウェアマニュアル」「ユーザーズガイド」も併せてご参照ください。

### APLGS-10100-RC001

内容 対応する製品を追加しました。詳細は「ハードウェアマニュアル」および巻頭の「適用機種一覧」及び「対応バージョン」一覧をご確認ください。

関連 -

### APLGS-10100-RC002

内容 技術サポート情報を取得する機能を実装しました。

関連 -

### APLGS-10100-RC003

内容 ループを検知した際にログを出力する機能を実装しました。

関連 -

### APLGS-10100-RC004

内容 マンションモード機能において、ポート設定を行うユーザーインターフェースを変更し、アップリンクポートを簡単に設定できる機能を追加しました。

関連 -

## ○ 機能修正

本バージョンでは、以下の重要な機能修正を実施しています。

### APLGS-10100-RC005

内容 ポートアクセス認証機能において、クライアントの 802.1X 認証処理中に対象ポートにクライアントの MAC アドレスをスタティックユニキャスト MAC アドレスとして登録すると、スイッチがハングアップする問題を修正しました。

関連 APLGS-10000-ER001

## ○ 既知の重要な問題について

本バージョンでは、以下の重要な問題があります。

### APLGS-10000-ER002

### APLGS-10000-ER003

# APLGS Ver. 1.00.00 リリース情報(2019年1月)

## ○ 既知の重要な問題について

本バージョンでは、以下の重要な問題があります。

### APLGS-10000-ER001

内容 ポートアクセス認証機能において、クライアントの 802.1X 認証処理中に対象ポートにクライアントの MAC アドレスをスタティックユニキャスト MAC アドレスとして登録すると、スイッチがハングアップする問題があります。

対象 Ver. 1.00.00

修正 Ver. 1.01.00 (APLGS-10100-RC005)

### APLGS-10000-ER002

内容 コンボポートにおいて、光ポートがリンクアップしている状態で、WEB 画面から対応する UTP ポートの状態を有効から無効に変更すると、光ポートがリンクダウンする問題があります。

対象 Ver. 1.00.00 ~ 1.01.00

回避策 本事象の有効な対策はありません。対象となる光ポートのケーブル抜挿、あるいは光ポートの状態を一度無効にして再度有効することで復旧します。

### APLGS-10000-ER003

内容 SNMP マネージャーからスイッチの MIB に書き込み操作を行う場合に、ifAdminStatus の値を変更すると、スイッチの実動作には反映されるものの、Web インターフェース上の[ネットワーク] > [ポート設定]の設定値には反映されない問題があります。

対象 Ver. 1.00.00 ~ 1.01.00

## ○ 注意事項

本バージョンでは、以下の注意事項があります。

### APLGS-10000-NT001

内容 ファームウェアのバックアップ機能において、バックアップ実行中に作業が中断された場合でもバックアップ成功のログ(Firmware backup successful via http.)が表示される問題があります。

バックアップ完了後は、ファイルサイズやハッシュ値をご確認ください。

対象 Ver. 1.00.00

修正 Ver. 1.01.00

APLGS-10000-NT002

内容 [設定情報] > [バックアップ/レストア] ページにおいて、本来「設定レストア」と表示すべき項目が「設定バックアップ」と誤表示されている問題があります。そのため「設定バックアップ」が当該ページで2箇所表示されますが、上方の表示は正しく、下方の表示が不正確です。

設定バックアップあるいはレストアの作業時にはご注意ください。

対象 Ver. 1.00.00

修正 Ver. 1.01.00

ApresiaLightGS シリーズ ファームウェア  
リリースノート

Copyright(c) 2019 APRESIA Systems, Ltd.

2019 年 1 月 初版

2019 年 6 月 第 2 版

APRESIA Systems 株式会社  
東京都中央区築地二丁目 3 番地 4 号  
(築地第一長岡ビル)